



旅の図書館では、観光に関わる皆様の交流を深めていただくことをねらいとして、「たびとしよ Cafe」を開催しています。



第21回

地域を観光で支える 株式会社DMC天童温泉の挑戦

ゲストスピーカー：鈴木 誠人氏

(株式会社 DMC 天童温泉 旅行事業課 リーダー)

山形県のほぼ中央部に位置する天童市は、さくらんぼに代表される果物栽培が盛んで、特産品の将棋駒は生産量日本一を誇ります。その中心にある天童温泉は、県内周遊観光の宿泊拠点として発展してきました。

「株式会社 DMC 天童温泉」は、観光地づくりの舵取り役となるべく、若手旅館経営者たちによって 2017 年に設立されました。地域の様々な団体との連携を通して、“天童ならではの日々”を編集し、訪れる人々に特別な体験を提供しています。コロナ禍にあっても、いち早く地域と連携して特徴的な取り組みをされています。

今回は、株式会社 DMC 天童温泉の鈴木氏をお招きし、これまでの取り組みと、コロナ禍にあつての奮闘をお話しいたします。



◆ゲストスピーカープロフィール◆

埼玉県さいたま市出身。旅行会社の営業職として6年勤務した後、妻の実家がある山形へ移住。元添乗員として海外22か国と国内47都道府県に足跡を残す。2016年、天童温泉「株式会社滝の湯ホテル（ほほえみの宿滝の湯）」に入社し、主にデジタルマーケティングや広報業務に従事。2017年より株式会社DMC天童温泉にて旅行事業課リーダーも兼務。着地型旅行商品と呼ばれる朝摘みさくらんぼ狩りツアーや銀山温泉 Twilight Trip など地域の魅力をプロダクト化することにより、天童温泉に行く目的をつくっている。コロナ禍では、果樹園とアライアンスを組み旅館従業員が収穫スタッフとして働ける場作りの旗振り役となった。

日時 2021年1月14日（木）18:00～20:00

※開始 10 分前に指定の Zoom ミーティングルームにお集まりください。

参加方法

- ・当日までに Zoom のアプリをダウンロードしてください。
- ・約一週間前に、事務局より Zoom ミーティングルームの URL をメールでお送りします。
- ・当日はその URL をクリックしてご参加ください。

※タブレット、スマホでのご参加も可能ですが、データ通信量が大きくなります。インターネット通信が良好な場所や Wi-Fi 環境下での参加をお勧めします。

対象

観光研究者、観光実務者、学生（観光行政に関わる方、地域の観光関係者）など

定員

30名程度（先着順）

参加費

無料

申込方法

お申し込みは当財団ホームページの申し込みフォームよりお願いいたします。
<https://www.jtb.or.jp/tabicafe/>